



ミッション

この法人は子どもの基本的人権が保障された社会基盤の整備を目的とする。また子どもの主体を尊重し、子どもの力を信じた支援を行い、子ども達が全人的な育ちが出来るよう社会参画の機会の拡充を図る。

事業内容

- 子ども支援事業
 - 学童保育事業 「みはまっこ学童クラブ」
 - チャイルドライン事業
 - 子育て読書推進活動事業「おはなしふぁん²」
- 子育て支援事業
 - 保育サポート事業「キッズルームコアラ」
 - ブックスタート推進事業
 - 地域間・世代間交流事業「紀州舞踊隊」
 - 社会的養護活動の支援啓発
- 広報啓発事業
- ネットワーク事業



ファンド活動 etc

チャイルドライン及び地域の子育て支援活動のためファンド活動を行っています。2018年度は映画会の開催・チョコレート・手作りお菓子・お米・野菜の販売・バザー参加などを行いました。

2019年度も映画会の開催・手作りお菓子・チョコレート・野菜・お米の販売を行う予定です。

事務所では常時サロンドロワイヤルのチョコレートの販売・お米の販売(白米 5kg 1700円 10kg 3300円)を行っています。お米は市内なら配達も行っていきますぜひご利用ください。

2018年12月23日いこらい市参加



いこらい市にはたくさんの方に不用になったおもちゃ・衣類・生活用品などバザー商品を寄付していただきました。ご協力ありがとうございました



サロンドロワイヤルは創業1935年という老舗のチョコレートです。味は抜群、価格もお手ごろ、ラッピングもおしゃれです。自分やおうちで食べるのにはもちろん、ちょっとしたプレゼントやお使い物、お土産にもぴったりです。注文して頂いてからのお届けは1週間から10日ほど、NPO法人子どもステーションくまのでお申込み頂くと特別価格になります。是非お買い求め下さい。人気商品は事務所で常時販売しています。バレンタイン・ホワイトデーには特別商品もあります。ご利用ください



1番人気は詰め合わせ「楽しみま専科」
小 180g 560円
大 360g 1120円

会員募集中！！

☆子どもステーションくまのの活動をご支援下さい

正会員・・・年会費 1口 6,000円

賛助会員・・・年会費 個人1口 5,000円 団体1口 10,000円

支援会員・・・年会費 個人1口 2,000円 団体1口 5,000円

☆チャイルドラインの支援会員もよろしくお願いします。

支援会員・・・年会費 1口 3,000円 団体支援会員・・・年会費 1口 10,000円

NPO法人

子どもステーションくまの広報

2019年 4月発行

NPO法人子どもステーションくまの
熊野市久生屋町163-2
tel: 0597-89-5633
fax: 0597-89-5643
Email: kinan@zb.ztv.ne.jp

子どもステーションは2018年度からチャイルドラインの実施参画・絵本の読み聞かせ活動「おはなしふぁん²」・地域間世代間交流「紀州舞踊隊」・社会的養護活動の支援啓発事業などを中心に、「NPO法人あそぼらいつ」と共に地域の子ども支援活動の充実した広がりに向けて活動しています。どの事業においても、社会で生活する中で感じていることを出し合い必要性を感じ、NPOで活動する人たちを中心に自ら行動し事業と成してきていることに、法人としての自負を感じています。

「子どもが自ら考え行動し責任の持てる人格・・・」というミッションを掲げていますが、それをやっていくためには、まず大人自らが主体的な人格として、自らの思いや意見を表出し、周りの人たちと手を携え、行動していく姿がもとめられます。子どものことだけを語るのではなく、私たち大人が自分の気持ちや胸の中にあるものをシェアし自分の生きる力を信じるのが子どもたちの育ちやすい環境をつくることに繋がると信じて活動を継続しています。



2019年度もご支援よろしくお願いします

2019年 3月17日(日) チャイルドラインチャリティ映画会開催しました



難病を抱えた5人の子どもたちがそれぞれ自分の身におきた現状を受けとめ一生懸命前向きに生きようとする姿を映した映画で、治療を続けながらも彼らは毎日を精一杯生きています。家族とのかけがえのない時間、学校で仲間たちと過ごすひと時、彼らの生き方は観るものを勇気づけパワーを与えてくれました。

アンケートより

つらいことも多いかもしれない、でもそれだけではない。彼らには彼らの日常があってとても豊かにかがやいていました。子どもの可能性は素晴らしいと思いました。

どうすれば幸せに生きられるのか子どもたちにはちゃんとわかっていて、大人も幸せになるにはどうすればいいのか教えてもらった気がします

子どもの笑顔に癒されました

自分を信じることは素晴らしい

会場：熊野市文化交流センター 交流ホール

主催：NPO法人子どもステーションくまの NPO法人あそぼらいつ

後援：熊野市・尾鷲市・御浜町・紀宝町・紀北町/熊野市・尾鷲市・御浜町・紀宝町・紀北町各教育委員会

○チャイルドライン事業

チャイルドラインは、指示しない・指導しない・傾聴することで子どもがエンパワメントすることを支援する電話です。子どもの心を受け止める 18 歳までの子ども専用電話です。オンライン相談も始まりました。

**子どもが安全に安心して
健やかに育つ社会づくりを
目指します**

月曜～土曜日 PM4:00～9:00
フリーダイヤル

0120-99-7777

実施拠点は三重県内に 8 箇所あります

主催：NPO 法人チャイルドライン MIE ネットワーク

NPO 法人チャイルドヘルプライン MIE ネットワークは認定 NPO 法人格を取得しました。支援会員の会費はチャイルドラインを支えて頂く寄付にあたります。個人が認定 NPO 法人に寄附をすると、所得税の計算において所得控除、又は税額控除のいずれかを選択して確定申告を行うことにより、所得税の控除を受けることができます。



オンライン相談

2018 年 12 月 1 日よりスタート
毎週土曜日 19 時～21 時まで行います。
学校のこと、友だちのこと、家族のこと、自分のことなど、チャットではなしてみませんか
どんなことでも OK です。

.....ご利用いただくに当たり.....
※1 対 1 で話せる子ども専用チャットです。名前・連絡先は必要無
※利用料無料 ハケット料金がかる場合もあります
※書いた内容はチャットが終わると消去されます
※オンライン相談のできる方 : 三重県内の 18 歳までの子ども

こどもほっとダイヤル

三重県の子ども専用電話。問題をサポートし子ども自身の意思によって改善の道筋を考えていくことにより子どもの最善の利益を保障します。必要により特定の期間に繋ぐことができます

毎日 PM1:00～9:00

0800-200-2555

主催：三重県 受託：NPO 法人チャイルドライン MIE ネットワーク

2019 年 1 月 27 日

里親説明会 in 熊野 文化交流センター

「里親さんのお話し、
聞いてみませんか」

※里親制度の説明
※NPO 法人あそぼらいつの取組
※里親体験談

里親と言うとつい養子縁組を思い浮かべてしまいますが、家族と暮らせない子どもを一定の期間、家庭に迎え入れて養育する養育里親や親族里親など種類もいくつかあります。そして里親家庭をサポートしてくれる地域の子育ち・子育て資源も充実してきています。説明会に参加すると、子どもは里親だけで育てるんじゃないという事が実感できます。まずは説明会に参加することからはじめませんか？

主催：三重県 共催：熊野市



NPO 法人あそぼら
いつ理事長黒瀧から
取組発表

登録前研修(座学 3 日間・実習 2 日間)に熊野から 5 名の方が参加しています

○おはなしふぁん²



子どもたちの想像力を養い絵本の楽しみを伝えることを目的として、月に 1 度金山保育所家庭的保育室こぐまで読み聞かせ活動を行っています。

昨年度金山保育所では 9 回読み聞かせを行いました。毎回年齢に応じた絵本を三冊ほど選びスタッフが 1 人から 2 人で各クラスを回りました。読んだ本を紹介したふぁん²mail を発行し保育所で掲示してもらっています。2 月 4 日には全園児を対象にしたパネルシアターや大型絵本などを交えたお話し会形式で行いました。

2019年2月4日 金山保育所お話し会

プログラム

1. 大型絵本 おめんです
2. パネルシアター いっぽんばし にほんばし
3. 大型絵本 ノラネコぐんだん バンこうじょう
4. パネルシアター ねこのおいしゃさん
5. うた どんないろがすき?
6. 大型絵本 くまのコールテンくん



子ども達からお花のプレゼント



○ブックスタート支援事業

ブックスタートとは乳幼児と保護者が絵本を介してゆっくり心触れ合う時を持つきっかけをつくる事業です。熊野市でのブックスタートは 4 カ月の乳児健診時に行われており、会場でのスタッフとして活動しています。

○みはまっ子学童クラブ

学童保育事業のみはまっ子学童クラブは、NPO 法人子どもステーションが指定管理者を受託しています。小学生の放課後の安全で安心した生活の場の保障、働く親の子育て支援として、スタッフ一同日々頑張ってます！野外体験活動はもちろん、農場を利用した体験活動や動物との触れ合いなどの活動を行い、子どもたちが本来の力を発揮できるようにサポートしています。

○紀州舞踊隊 ソーラン

地域間交流・世代間交流を目的に活動しているソーラングループです。地域の小さなイベントも大切にしながら大きなイベントに向かって頑張っている練習していきたくです。

練習日：毎週月曜日

時間：子ども 19:30～20:30
大人 19:30～21:30

場所：井戸小学校体育館

現在幼児 3 名・小学生 1 名・中高生 1 名大人 11 名と 4 歳から 6 5 歳までの幅広い年齢層が一緒になって活動しています。興味のある方は是非見学に来て下さい！

.....イベント参加.....

昨年は年間 12 件のイベントに参加

11 月 25 日 木本中学校のダンスコンテストに出場。子ども 5 人、大人 3 人で参加。9 チームのトップバッターで踊りました。惜しくも賞は取れませんでした。子ども達を前に出して練習し、踊れるようになってきたのが成果でした。

2019 年もたくさんのイベントに参加予定です。

2019 年 2 月 3 日：熊野俱樂部新春感謝祭 出演

11 日：介護施設 しゅうえい 訪問

3 月 17 日：尾鷲古道祭り 出演



○社会的養護活動の支援・啓発

2018 年 10 月 28 日 三重県人権センター
里親シンポジウム 「ぼくの親は、里親」
～子どもの立場から「里親制度」を考える～

主催：三重県

実施：特定非営利活動法人三重県子ども NPO サポートセンター
僕の親は里親だった。「なんで、こんなところで暮らさないといけないんだろう・・・」あのころはそんな風に思っていた。大人のなった今、思うこと僕にとっては、産んでくれた親も、育ててくれた里親も、大切な存在。里親との生活は、僕に社会で生きていく勇気をくれた。(資料より)

2 才迄乳児院で過ごし、その後二組の里親家庭を経験して現在一児の父親の高橋さんのお話を聴きました。印象に残ったのは、実子との愛され方の違いを感じたか？という問いに対しての彼の答「2 才までに愛情を注げるかはとても大事、自分が愛されたら人も愛せる。里親も愛してくれたけど、母親の愛情を感じたり、確かめたりできなかった。顔もわからない。心の中がすっぱり抜けている、この感覚はずっと残っていてそれが自分の中になみがあった原因。これを補う事はなかなかできず子どもができてやっとしょうかできた」当たり前だと思っていた親の子に対する愛。家庭や居場所の持つ力はすごいなと感じました。里親は親にはなれない、でも子どもを真正面から受け止めることで彼らに生きていく力を与えることはできると思いました。



○保育サポート事業

「キッズルームコアラ」

集団託児や熊野市以外の子どもの一時預かりを行っています。

昨年は集団託児を中心に 16 件依頼がありました。今年度も集団託児を中心とした活動になります。

